

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年2月20日

事業所名 てらびあげっと駒込教室

保護者等数(児童数) 34名 回収数 25名 割合 73%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22件	2件	件	1件	・いつも整理整頓されていてきれいだと思います。 ・奥の個室の様子がわからないので少し不安。 ・楽しそうに走り回っている。 ・共有のスペースがもう少し広い方がよい。	・教室内の各部屋の様子など見学時などに説明する。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	24件	件	件	1件	・STとOTの先生がいて子供の事を更に知ることが出来て安心して通所できている。 ・色々な先生に見てもらえるのでそれぞれの専門の立場からアドバイスがもらえる。 ・配置数は適切と思う。専門性に関しては資格をお持ちの先生がどなたか教えて欲しい。	・専門性については教室内に提示しているがわかりやすいものを検討する。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21件	2件	件	2件		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25件	件	件	件		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	25件	件	件	件	・それぞれの分野の先生がいてくださり、しっかり分析や共有されていて支援計画も適切なものを作成してくれている。 ・希望したらすぐに面談して下さるのでありがたい。 ・しっかりこちらの話を聞いて、要望に合わせた支援計画を作成していただいている。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21件	件	件	4件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25件	件	件	件	・どこまで出来るようになったのか等きちんと見極めてくださり、子供に合わせたものになっています。	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24件	件	件	1件	・プログラムは毎回違うものをしていて子供も楽しめている。 ・一つできる事が増えたら、また一つステップアップさせるという認識です。 ・毎回あきないような色々なプログラムをしていただいている。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4件	3件	10件	8件	・特に保育所との交流等は無かったように思う。	・必要に応じて園との連携は取組んでいます。
保護者 への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25件	件	件	件		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	24件	件	件	1件	・面談の時間をしっかりと取ってくださり説明を毎回聞いています。	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	17件	4件	2件	2件	・その時の悩み等すぐに相談でき家で出来る事をアドバイスしてもらえるので助かっている。 ・その日した事をフィードバックしてもらえるので家で出来る事はチャレンジしてみようと思えます。家でこういう事もトライしてみてくださいといってくれる先生と特にない先生がいる。 ・ペアレントトレーニングがどのようなものかあまり理解していない。	・これまでも「てらびあげたより」等でご提案させていただいているが、今後もそのような機会を増やしていく。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25件	件	件	件	・子供の様子を日頃から共有出来ていて、課題についてもその都度、相談できている。 ・毎回授業の後に状況報告やアドバイスをいただいている。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24件	1件	件	件	・声かけの方法や効果のある方法を都度助言して頂いた。	
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1件	2件	15件	7件	・特に必要ないと思っています。 ・そんなに必要性を感じていない。 ・特に他の保護者との交流はないように感じる。	・保護者会の開催希望についてのアンケートを行い実施を検討していく	

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	23件	件	件	2件	・相談や申入れがしやすいので負担が少なくありがたい。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24件	件	件	1件		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13件	4件	1件	7件		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	22件	2件	件	1件		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15件	4件	2件	4件	・訓練してないと感じる。 ・訓練が実施されているのかわからない。	・スタッフのみの訓練、発生時の対応の打ち合わせはしているが利用者様を含めた訓練も今後検討していく。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9件	4件	3件	9件	・訓練が実施されているのかわからない。	・法定の訓練は実施しています。訓練後は提示し、周知できるように取組んでいます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	22件	3件	件	件	・行きたくないと言う日が少し増えている。 ・お迎えに行くいつもニコニコしています。 ・あまり行きたくない事も時々あった。	・楽しく通所していただけるよう取組んでいます。
	23	事業所の支援に満足しているか	25件	件	件	件	・毎回違う課題を行って頂き子供はとても楽しんでおります。 ・通い始めた時に比べ先生の話の聞いたり、色々な課題に興味を持って取り組めるようになったと思います。 ・良い先生ばかりです。 ・毎回フィードバックが丁寧であり満足している。 ・先生はとても丁寧に観察や指導をしてくれている。	・引き続き満足していただける様に取り組んでいきます。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 たらびあぼけつと駒込教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件	件		
	2 職員の配置数は適切であるか	6件	件		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6件	件		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6件	件		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5件	1件	・月1カンファレンスと専門職による評価を行っている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6件	件		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件	件		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	件	6件		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	件		
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6件	件		
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	件		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6件	件		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6件	件		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	6件	件	・月1カンファレンスを実施	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6件	件	・情報収集を頻繁に行い多様なプログラムを組んでいる	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6件	件		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件	件		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6件	件	・毎日終礼を実施して情報共有をしている。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件	件		
20 定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6件	件	・半年ごとに実施して情報共有を実施している。		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件	2件	・必要があれば参加	・まだ開催されていない
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5件	1件		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	件		・当施設は該当しない
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	件		・当施設は該当しない
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	件	・保護者からの連携希望があれば対応している。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	件	・就学支援シートにて申し送りをしている	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6件	件	・連携が必要であれば取組んでいる。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	件	6件		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4件	2件		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6件	件		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3件	3件	・プログラムとしては行っていないが個別に親子の関りの工夫はしている	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	件		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6件	件		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6件	件		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	件	6件		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	件	・希望があれば迅速に対応している。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6件	件	・四半期にお便りを作成している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6件	件		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	件	・やわらかい言葉やジェスチャーを使ってフィードバックしている	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	件	6件		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6件	件		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	件	法定の訓練は実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6件	件		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6件	件		・アレルギーの有無は確認している
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6件	件		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	件	・研修や委員会開催は行っている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3件	3件	・研修や委員会開催は行っている。	・契約時説明は行っているが支援計画書については今後記載していく